

「自分の将来に夢や目標を持ち、自己実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成」

好きです!山中

学校便り第5号 平成29年7月13日

評価（通知表）は2学期制に変わります！

いよいよ1学期も残りわずかとなりました。5月の体育大会では、山中生の底力を結集し、素晴らしい体育大会をつくりあげることができました。6月は、命の日講演会にはじまり、接遇マナー講座、各学年ごとの性教育講演会など、外部講師を招いて学びを深めました。さらに、運動部活動の集大成となる市中体連大会。喜びや悔しさに流す涙に、中体連にかける選手の強い思いを感じました。7月に入り、3年生の三者面談、2年生の職場体験と大きな行事が続いています。保護者のみなさんには、様々な場面で、温かい御支援いただき心から感謝します。夏休みもどうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月の総会での説明、そして年間のテスト計画プリントでもお知らせしましたように、市教育委員会との連携のもと、本年度から評価（通知表）の2学期制に取り組んでいます。中学校生活の区切りとしては、これまでどおりの3学期制ですが、通知表は10月と3月の2回の作成となります。以下に、その主な理由を述べます。

- これまでの3学期制では、各学期の授業日数に大きな差がありました。3学期は、極端に日数が少ないため、授業時数も十分に確保できない教科もありました。2学期制だと、同じような日数のもと評価の精度を高めることができます。
- じっくりと授業に取り組むことで、生徒の理解を深めることができ、学力向上につなげることができます。また、長期休業中の頑張りが評価に反映される等、自学自習の成果も図ることができます。
- 7月、12月に少しゆとりができたことで、先生方も子どもたちとさらに向き合うことができます。特に、3年生は受験に向けた面談等に必要な時間を十分に確保できます。
- すでに学期そのものを2学期制に移行している地域も多く、3年生の入試に支障があることはありません。また、本年度は、一部行事の時期を見直したり、一度に9教科実施していたテストを、5教科と4教科に分けて実施しています。お尋ね等がありましたらどうぞ御連絡ください。よろしくお願いいたします。

山鹿市夏季中体連より



校旗を先頭に堂々たる入場行進



ゴールを狙う女子ハンドボール部

*学校のホームページにも子どもたちの頑張りを掲載しています。